

平成30年度

第2回 平塚市図書館協議会

平成30年11月8日(木) 14時~16時
平塚市中央図書館 3階会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議 事 (会議公開)

(1) 今期テーマ「図書館の運営体制の検討」について

- ・平塚市図書館サービス方針の策定
- ・移動図書館「あおぞら号」のあり方を検討

(2) 事務局からの報告事項

- ・平塚市図書館設置70周年記念事業 実施状況
- ・70周年記念キャラクター「ぶくまる」のあゆみ
- ・図書館7月~9月の利用状況、ツイッターの開始

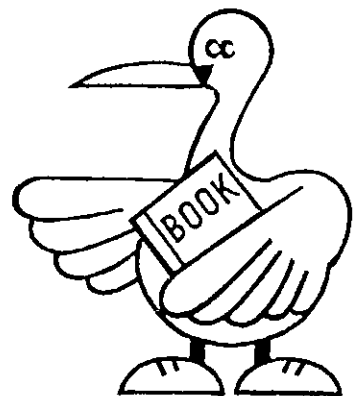
(3) 委員からの提案

(4) 今後の予定

第3回平塚市図書館協議会

候補日 2月13日(水)、15日(金)、21日(木)、22日(金)

4 閉 会



平塚市図書館協議会委員名簿

平成 29 年 8 月 1 日～平成 31 年 7 月 31 日

	氏 名	分 野	推 薦 母 体	就 任	備 考
1	みなと たかみ 湊 敬実	学校教育関係者	平塚市立中学校長会	1 期	
2	なかの ゆか 中野 友香	学校教育関係者	平塚市立小学校教育研究会 学校図書館部会	1 期	
3	こばやし としゆき 小林 利幸	社会教育関係者	神奈川県立図書館	1 期	副会長
4	あとべ さえ 跡部 左恵	家庭教育の向上 に資する活動を行 う者	平塚市子ども読書活動推進協議会	2 期	
5	たけのうち ただし 竹之内 禎	学識経験者	東海大学	1 期	会長
6	こうの あき 河野 亜希	学識経験者	市民公募	1 期	

《平塚市教育委員会》

所属・職	氏 名
教育長	吉野 雅裕
社会教育部長	高橋 勇二
中央図書館長	小林 裕治
北図書館長	本名 亮
西図書館長	宮脇 正樹
南図書館長	佐伯 啓介
中央図書館 管理担当長	高橋 章夫
中央図書館 奉仕担当長	菊坂 伸江
中央図書館 管理担当 主査	杉山 真澄
中央図書館 奉仕担当 主査	平原 渉太

(1) 今期テーマ「図書館の運営体制の検討」について

・平塚市図書館サービス方針の策定

平塚市図書館サービス方針（最終案）

誰もがいきいきと学べ、自慢できる 「お役立ち図書館」

平塚市図書館は市民の豊かな暮らしを実現するため、次の8項目を目標として、サービスを提供します。

① 子どもから大人まで、読書に親しむ環境をつくります

- ・赤ちゃんから高齢者まで、本と出会い親しむ機会の提供

② だれもが知的欲求を満たすことができる、学びの場を提供します

- ・障がいのある方など、多様な利用者の方のためのサービスの充実
- ・図書館から離れた地域に住む方のための移動図書館等を活用したサービスポイントの確保

③ 情報化・デジタル化に対応した資料や情報の提供をします

- ・地域資料のデジタル化
- ・インターネット等を利用しやすい環境の整備
- ・オンラインデータベースの活用

④ 市民が抱える課題の解決につながるサービスを実施します

- ・レファレンスサービスの充実
- ・専門的知識を持つ職員の確保・育成
- ・地域の課題に対応した講座や事業の実施

⑤ 来館者に居心地がよいと感じてもらえるよう努めます

- ・使いやすく滞在しやすい雰囲気づくり
- ・多様な利用目的に応じたスペースの確保
- ・将来に向けた図書館施設の整備の検討

⑥ 地元根差し、平塚の魅力や歴史、文化に関する情報を発信します

- ・平塚市に関する地域資料・行政資料の収集、保存及び提供
- ・市内外との連携事業の実施

⑦ 学校や地域と連携し、生きる力の養成をはかります

- ・学校連携の充実
- ・子ども読書活動推進計画の推進

⑧ 図書館への関心を深め、愛着を持っていただくよう努めます

- ・本、読書、図書館に関する展示やイベントの開催
- ・積極的な情報の発信
- ・図書館キャラクターの活用

移動図書館の現状、今後について

1 概要

○移動図書館事業の開始に伴い、移動図書館車の愛称を募集し、昭和57年1月に『あおぞら号』と決定、同年4月20日より運行開始。今年は37年目。

○開始当時のステーション:海宝寺、豊田公民館、田村ちびっこ広場、土屋小学校、金田公民館、金目小学校、万田貝塚市営住宅 など合計12か所

○開設初年度の利用状況

巡回回数 延べ247回 貸出登録者数4,439人 貸出者数22,234人
貸出冊数66,445冊

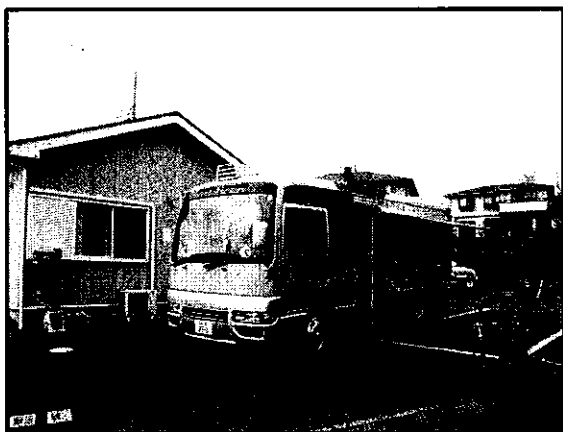
○移動図書館車

平成6年3月、平成18年3月に更新し、3代目
26人乗りマイクロバス ガソリンエンジン 積載冊数2500冊
全長 6,270mm、幅 2,065mm、全高 2,790mm 150馬力
車の後部に電動の車椅子用リフトを設置

○現在のステーション

豊田公民館、城島小学校、岡崎小学校、浄心寺、土屋小学校、金田公民館、みずほ小学校、金目小学校、おかざき鈴の里 など合計15か所

あおぞら号



2 移動図書館の課題

- あおぞら号の老朽化(現車両は平成18年3月に更新し、12年経過)
- ステーションによって利用状況が異なる。
- 今後の運転手の確保状況
- ステーションの巡回と一部のアウトリーチサービス(団体貸出や出前図書館)しか活用されていない。
- 「移動図書館に来てほしい」という要望があっても、敷地等の問題から応えられないケースがある。

3 近年の移動図書館の利用状況

<移動図書館の状況>

年度	巡回日数	個人登録者数	新規登録者数	貸出者数	蔵書冊数	個人貸出点数	リクエスト件数
平成25年度	186	5,173	256	9,669	43,710	29,294	2,539
平成26年度	188	4,967	266	8,655	42,654	27,369	3,135
平成27年度	184	4,812	195	8,983	43,449	28,048	3,160
平成28年度	184	4,699	213	7,942	43,592	23,740	2,428
平成29年度	187	4,652	218	8,064	43,168	23,422	3,279

<団体貸出>

年度	グループ等			出前図書館		
	団体登録数	貸出件数	貸出冊数	団体登録数	貸出件数	貸出冊数
平成25年度	60	38	3,514	16	74	4,354
平成26年度	64	56	4,806	16	63	4,268
平成27年度	68	45	4,580	16	55	3,385
平成28年度	69	38	3,948	16	50	3,017
平成29年度	72	34	4,438	16	48	2,684

<移動図書館 ステーションごとの利用状況>

年度	豊田公民館			松が丘公民館			城島小学校			城島公民館			岡崎小学校		
	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数
平成25年度	24	521	1,694	25	596	1,865	21	680	1,946	21	187	593	24	785	2,616
平成26年度	24	358	1,205	25	430	1,453	16	495	1,496	21	195	640	26	871	2,931
平成27年度	22	435	1,482	24	555	1,911	22	562	1,719	22	129	459	25	1,083	3,542
平成28年度	14	228	756	23	444	1,458	21	422	1,311	21	99	386	23	841	2,796
平成29年度	24	373	1,349	24	330	1,102	23	242	709	23	77	295	25	886	2,533

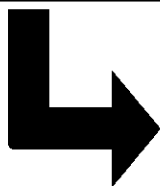
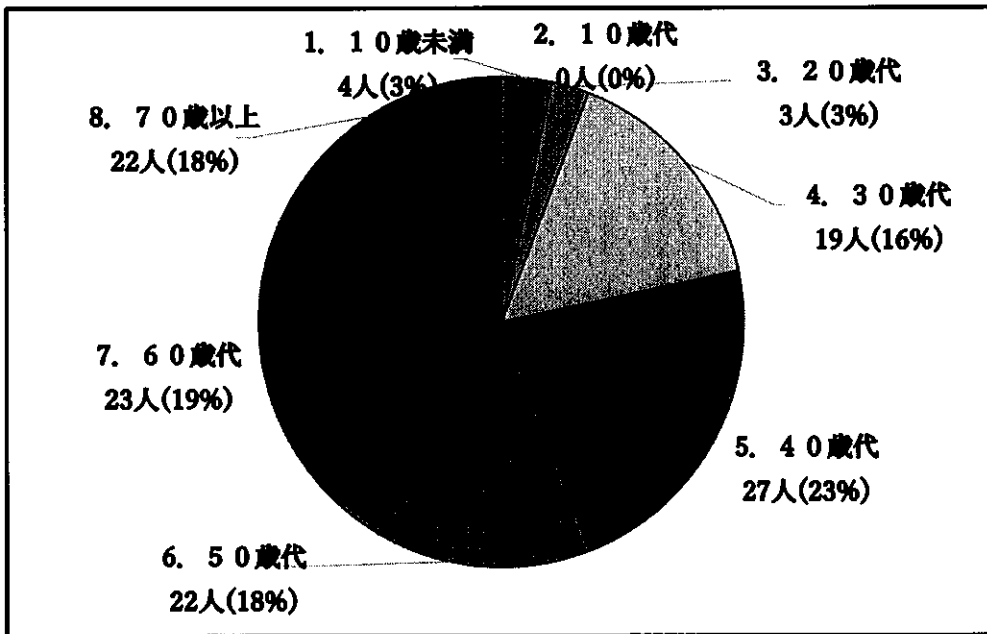
年度	浄心寺			金田公民館			土屋小学校			吉沢小学校			金目小学校		
	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数
平成25年度	24	288	876	21	586	1,976	21	179	709	23	327	1,117	24	1,458	3,579
平成26年度	24	215	688	21	571	2,088	21	181	663	24	463	1,355	25	1,304	3,513
平成27年度	23	146	432	20	623	2,145	20	236	594	24	436	1,289	26	1,197	3,251
平成28年度	23	205	466	21	627	1,948	21	158	453	25	628	1,500	24	980	2,737
平成29年度	24	161	409	23	542	1,698	23	102	273	22	394	951	23	1,045	2,772

年度	みずほ小学校			旭陵中学校			真土小学校			大神公民館			おかざき鈴の里		
	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数	巡回数	利用者数	貸出冊数
平成25年度	24	1,736	4,742	23	344	1,435	24	556	1,537	24	156	623	24	1,270	3,986
平成26年度	24	1,558	4,482	24	396	1,564	22	362	1,115	22	87	374	26	1,169	3,802
平成27年度	22	1,478	4,281	24	337	1,347	21	423	1,123	21	77	300	25	1,178	4,047
平成28年度	21	1,319	3,516	25	319	1,238	24	402	1,033	24	80	281	24	1,190	3,861
平成29年度	23	1,898	5,138	22	248	1,023	23	485	1,139	23	93	365	25	1,188	3,666

4 移動図書館を利用している人に対するアンケート結果から (120人)

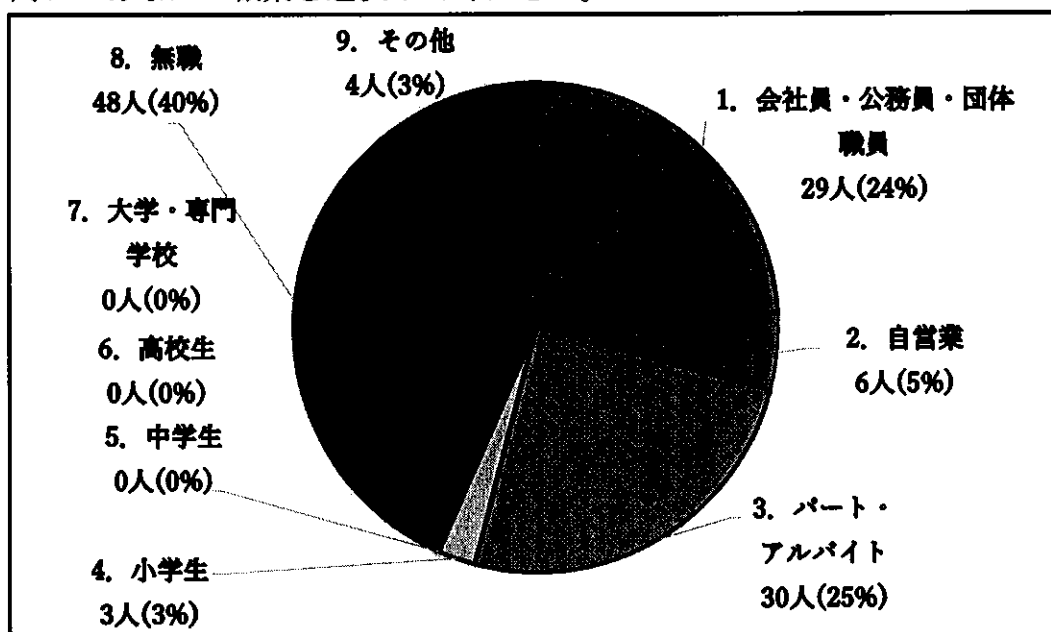
(実施期間：平成30年10月10日(水)～10月23日(火))

問1 あなたの年齢を選択してください。



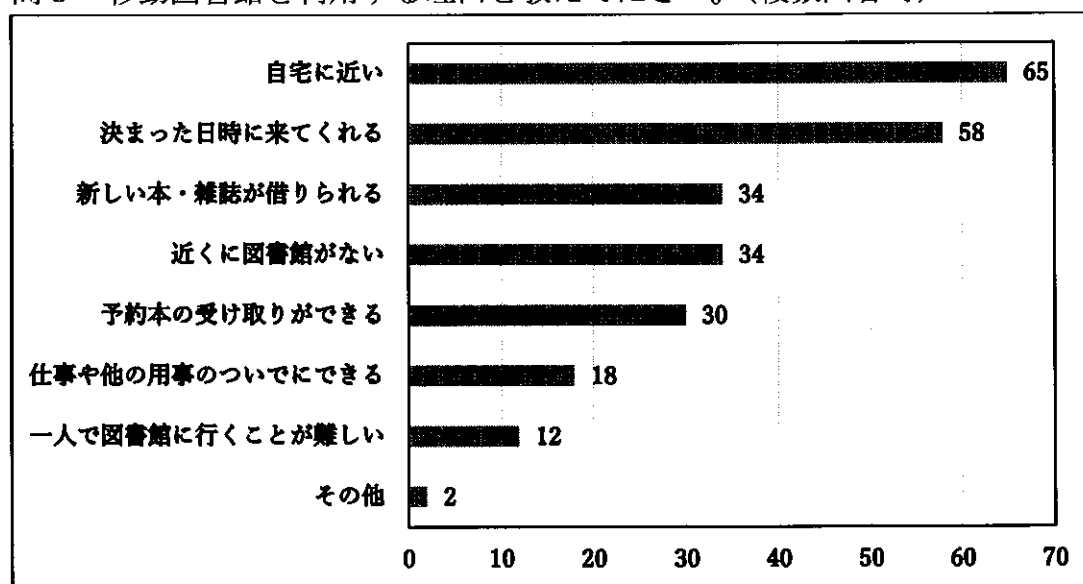
40歳代が一番多く(27人)と多く、次いで60歳代、50歳代と70歳以上が続く。60歳代と70歳以上の方を合わせると45人となり、3分の1強となった。
 ※学校の昼休みの時間帯に行くため、アンケートの回答が難しかった小学生が多く利用している。

問2 あなたの職業を選択してください。



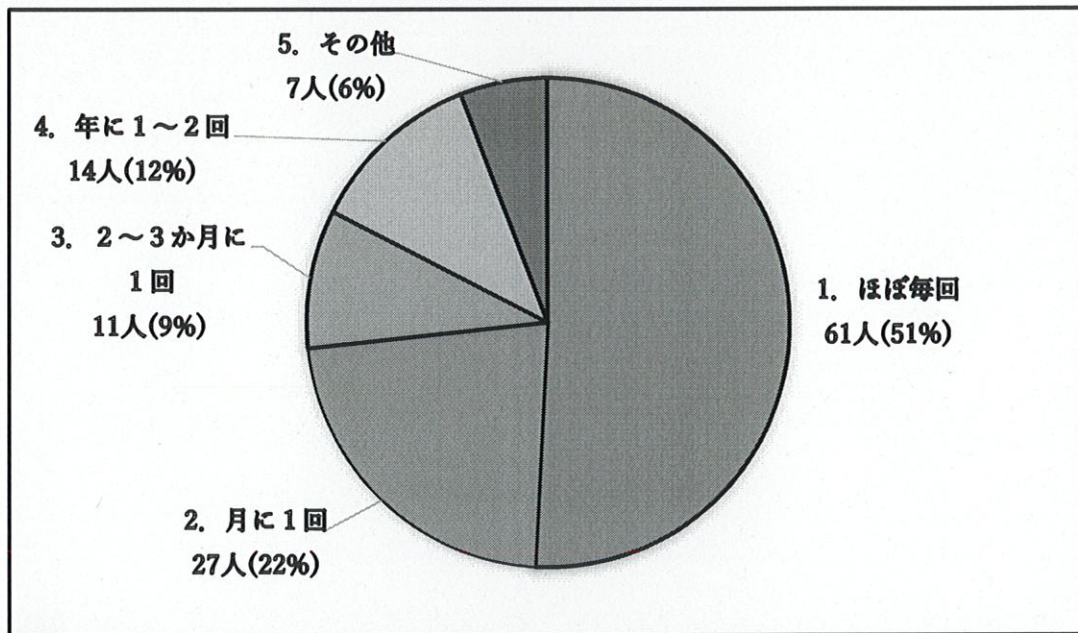
無職の方が48人と、4割を占めた。次いでパート・アルバイトの方が30人、会社員・公務員・団体職員が29人であった。

問3 移動図書館を利用する理由を教えてください。(複数回答可)



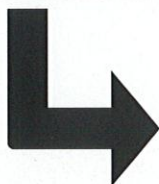
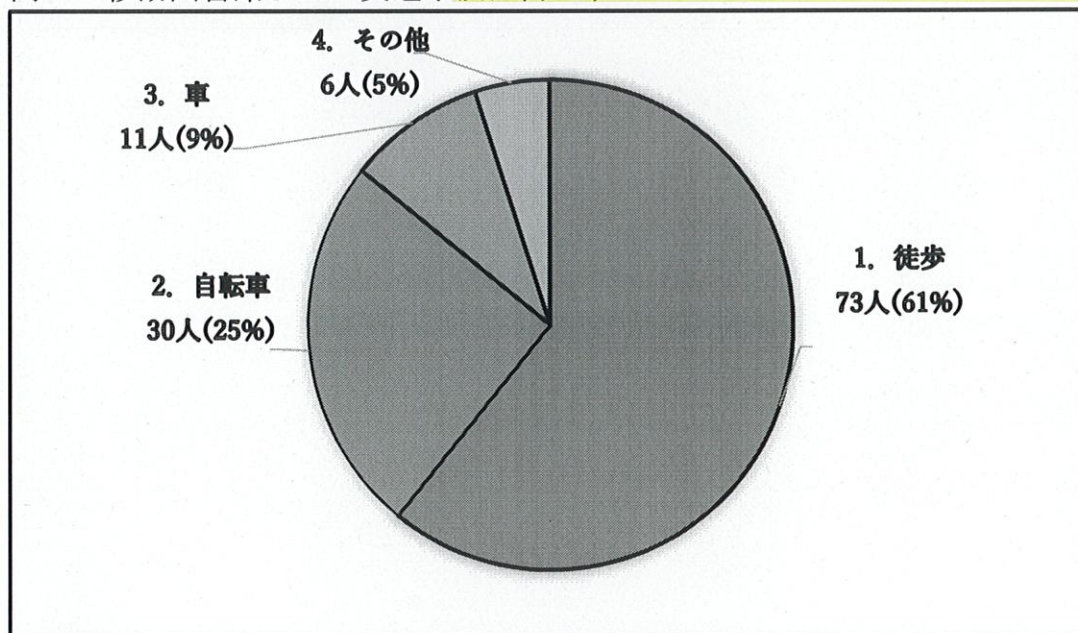
一番多かった回答は「自宅に近い」が65人であった。2番目は「決まった日時に来てくれる」が58人となった。「その他」では『返却しやすい』『仕事で使用』との回答があった。

問4 どれくらいの頻度で移動図書館を利用しますか？



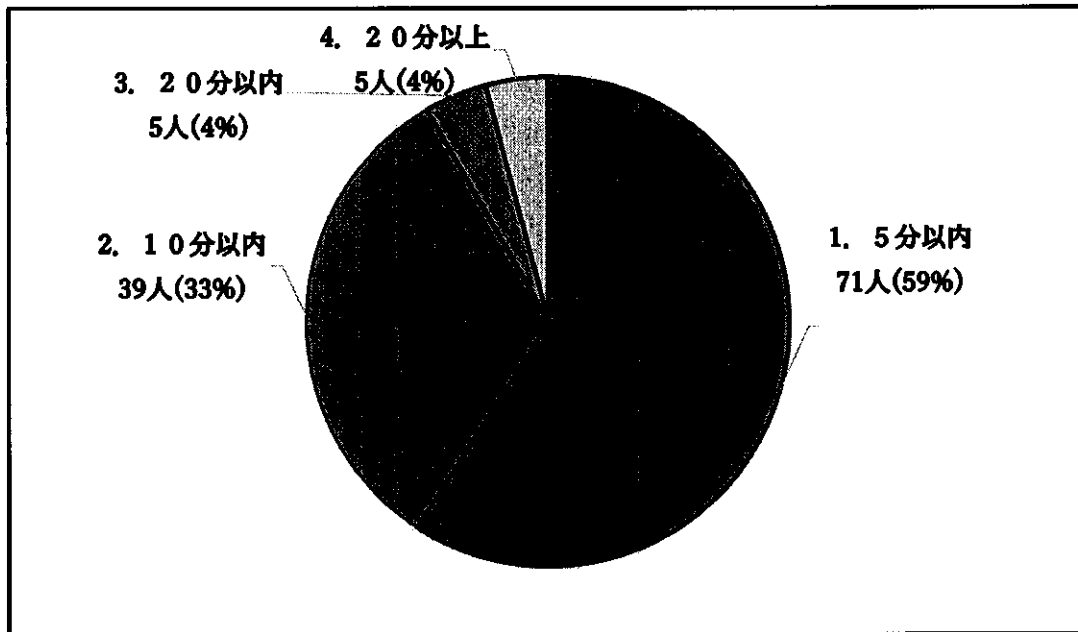
「ほぼ毎回」利用される方が61人と半数を超えた。次いで「月に1回」が27人となっている。
「その他」では、『初めて利用した』と回答した方が4人いた。

問5 移動図書館までの交通手段は何ですか？



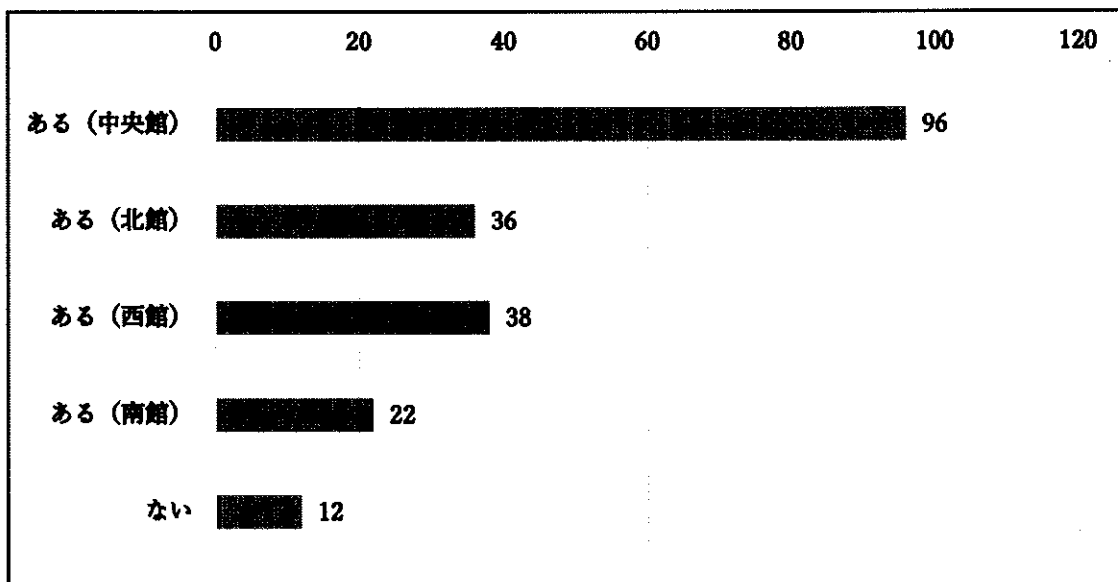
「徒歩」で利用される方が一番多く、73人と6割を超えた。
「その他」の交通手段では、バイクがあった。

問6 自宅（または学校・勤務先）から移動図書館までの移動時間は？



移動時間は「5分以内」と回答された方が71人と一番多く、約6割であった。次いで「10分以内」が39人（約3割）となっている。

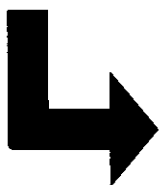
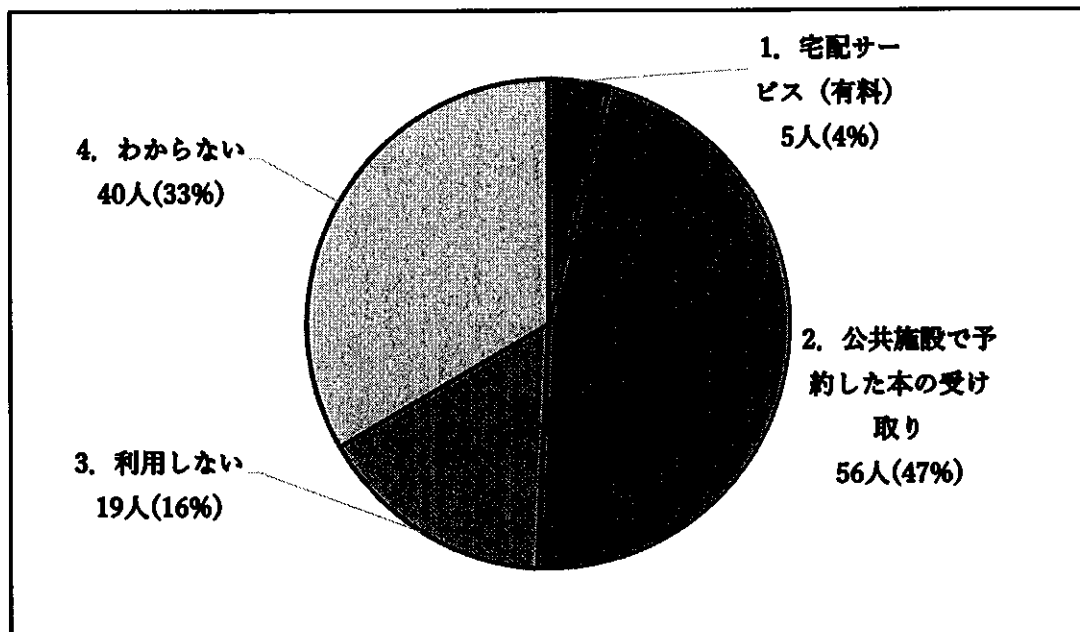
問7 移動図書館以外で平塚市のどの図書館を利用したことがありますか？（複数回答可）



移動図書館以外で利用する図書館は「中央図書館」が96人と、8割の方が回答した。次いで西図書館と北図書館となっている。「移動図書館以外には利用したことがない」方が12人いた。

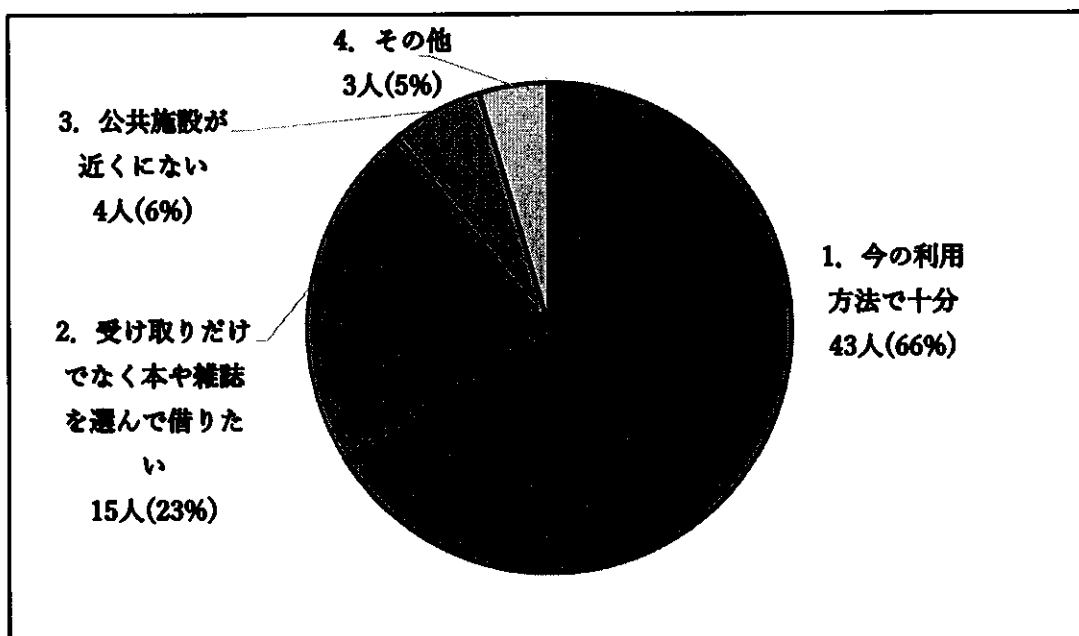
参考：移動図書館の利用者→平均92.81%の方が移動図書館のみ利用している。

問8 移動図書館の代わりに、どのようなサービスがあったら利用しますか？



移動図書館の代わりに「公共施設での予約した本の受け取り」があったら利用する方が56人と約半数の方が回答した。
その一方、「利用しない」「わからない」と回答した方も約半数いた。

問9 問8で「3. 利用しない」「4. わからない」と答えた方に伺います。「利用しない」「わからない」と答えた理由は何でしょうか？

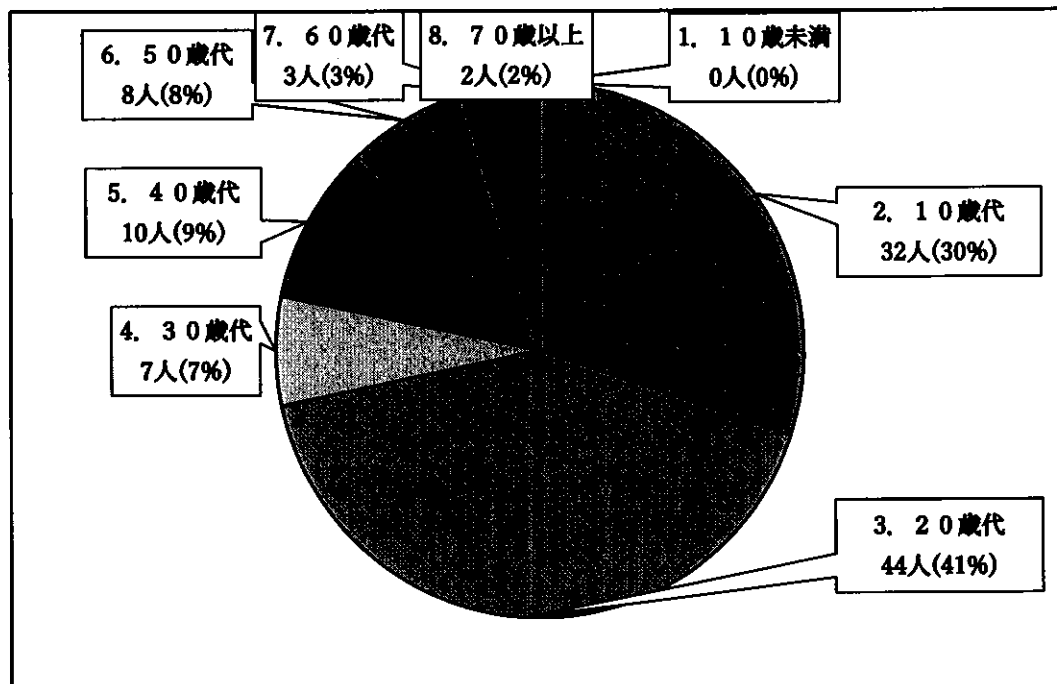


「利用しない」「わからない」と答えた理由として、『今の利用方法で十分』と回答した方が43人であった。次いで『受け取りだけでなく本や雑誌を選んで借りたい』と回答した方が15人となっている。

5 図書館ウェブサイトによる、移動図書館アンケートの結果から (106人)

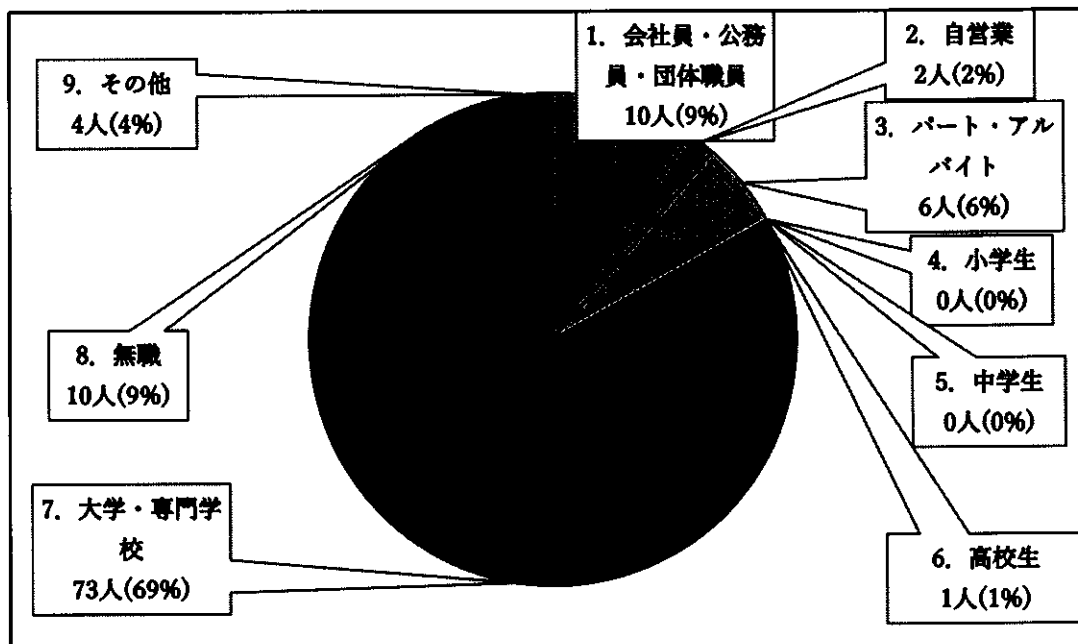
問1 あなたの年齢を選択してください。

実施期間:平成30年10月10日(水)~10月26日(金)



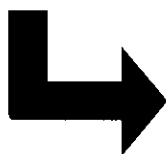
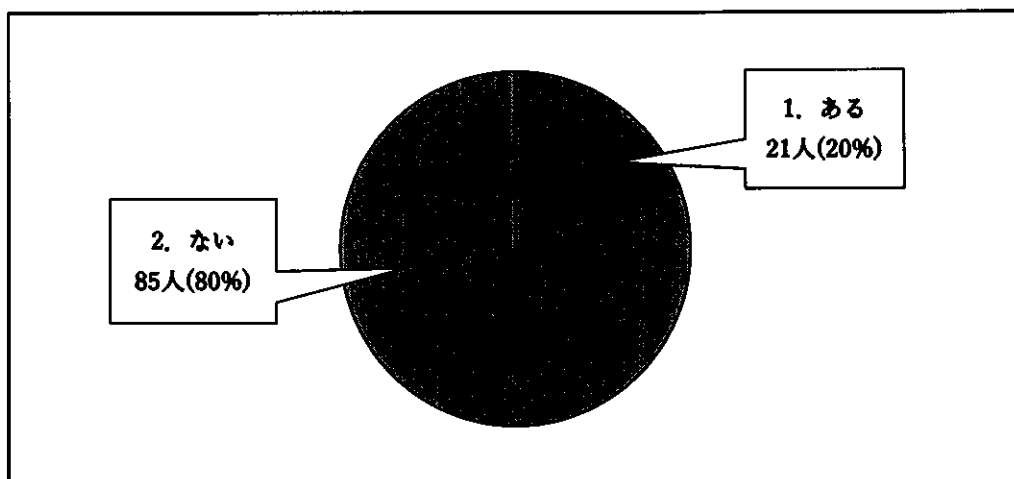
20歳代の方が44人で一番多く、次いで10歳代が32人で、この2つを合計すると約7割であった。次が40歳代で10人であった。

問2 あなたの職業を選択してください。



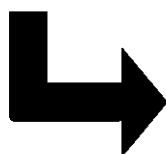
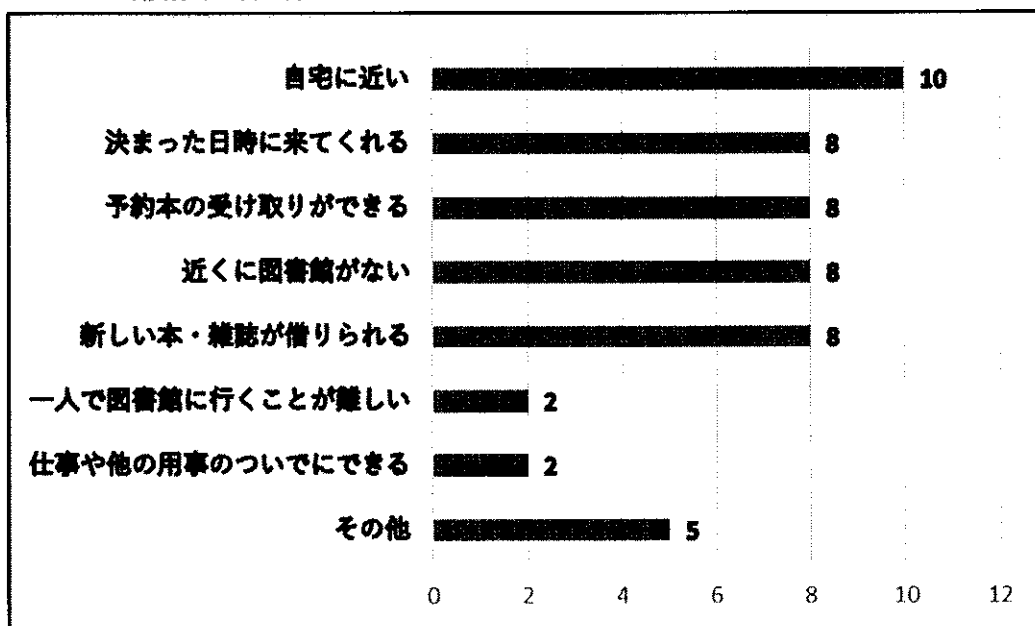
「大学・専門学校」が73人と一番多く、約7割であった。「その他」では主婦やライターの方がいた。

問4 移動図書館を利用したことはありますか？



「移動図書館を利用したことがない」と回答した方が85人と、8割にのぼった。

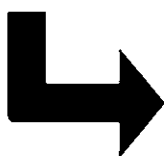
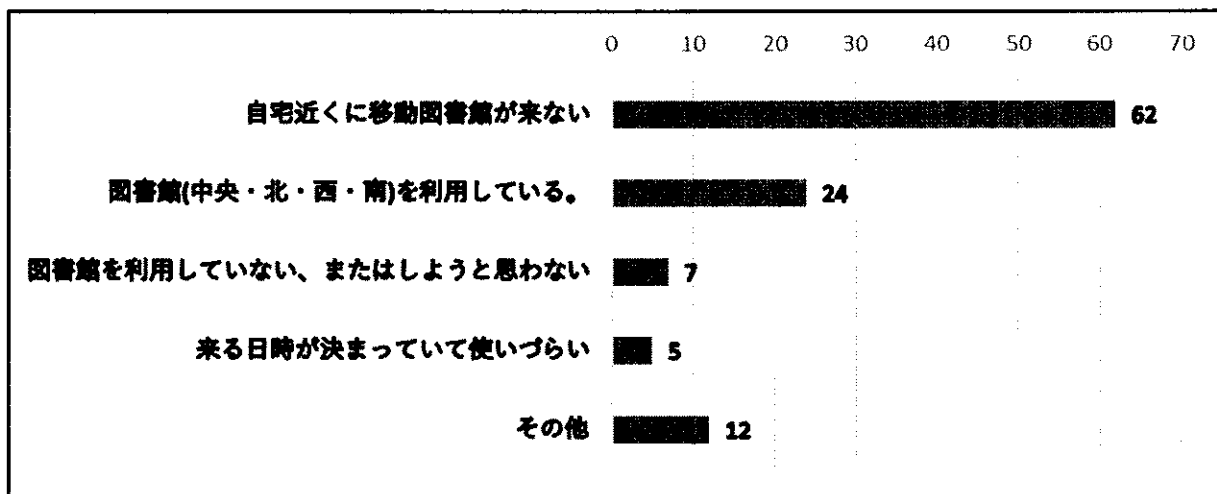
問5 質問4で「ある」と答えた方に伺います。移動図書館を利用した理由は何ですか？
(複数回答可)



「その他」にあった回答

- ・読みたかった本が移動図書館にしかなかった。
- ・移動図書館を利用してみたかった。
- ・休暇をとった際、ステーションに行ける時間があった。
- ・小さい子を3人連れて図書館に行くのは大変です。返却のみでも駐車料金がかかってしまう。
- ・移動図書館が始まった当時と比べ、あまりにも利用者が少なすぎる。

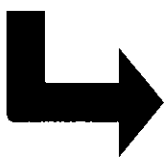
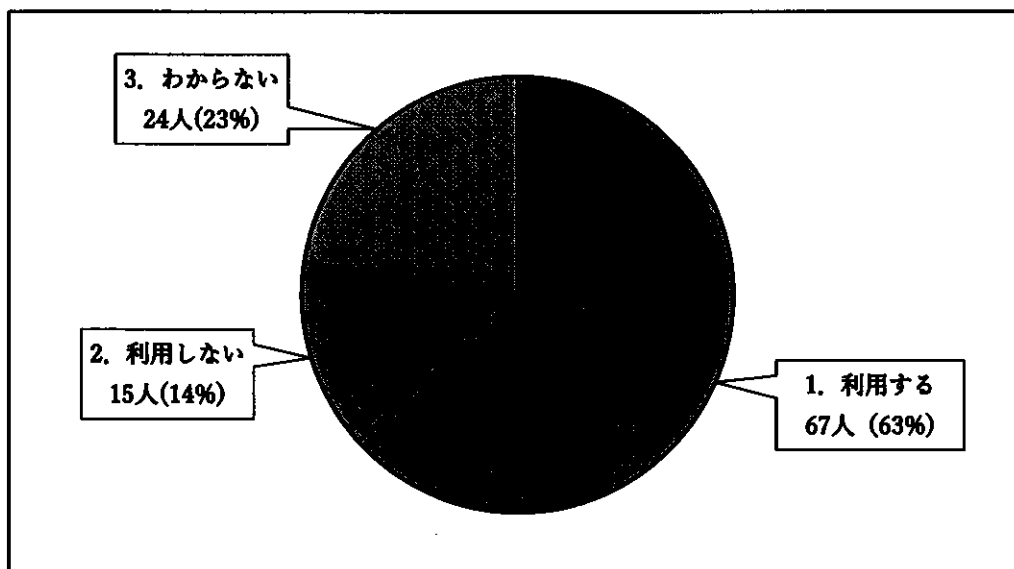
問7 質問4で「ない」と答えた方に伺います。移動図書館を利用しない理由は
何ですか？（複数回答可）



「その他」にあった回答(主なもの)

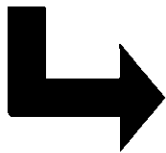
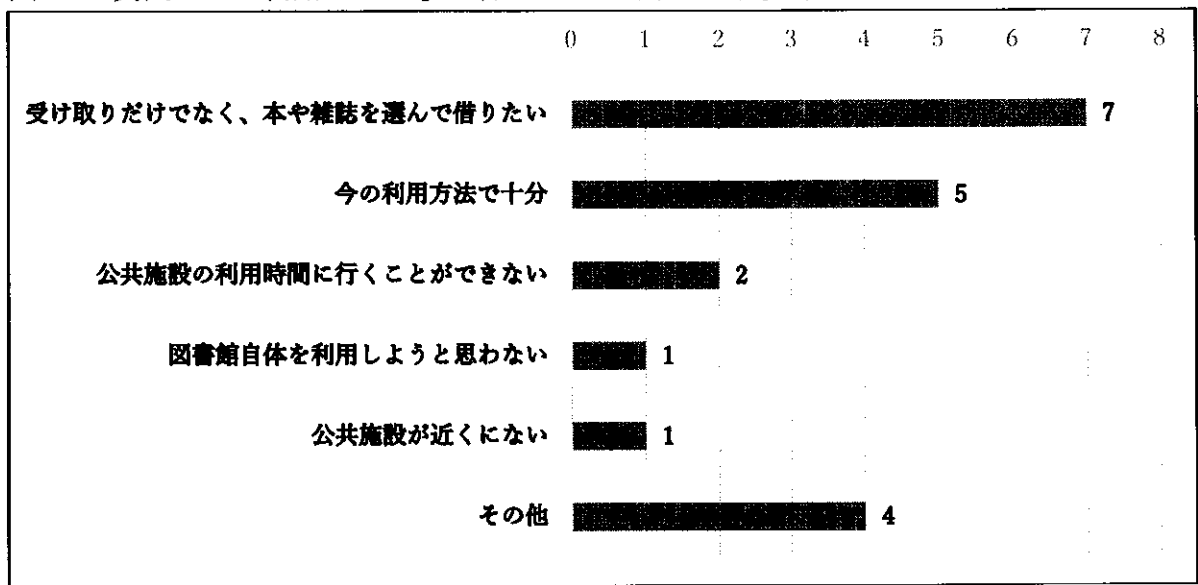
- ・会社勤めの私には、利用できる時間帯が設定されていない。
- ・移動図書館の存在を知らなかった。(複数)
- ・費用対効果の面から移動図書館は費用がかかりすぎると思う。廃止して小さな拠点を増やしてほしい。

問9 近くの公共施設（公民館等）で予約した本（資料）を受け取れるとしたら
利用しますか？



近くの公共施設(公民館等)で予約した本(資料)を受け取れるとしたら「利用する」と答えた方が67人(約6割)いる一方で、「利用しない」「わからない」と答えた方が約4割いた。

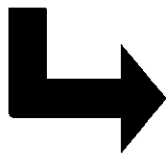
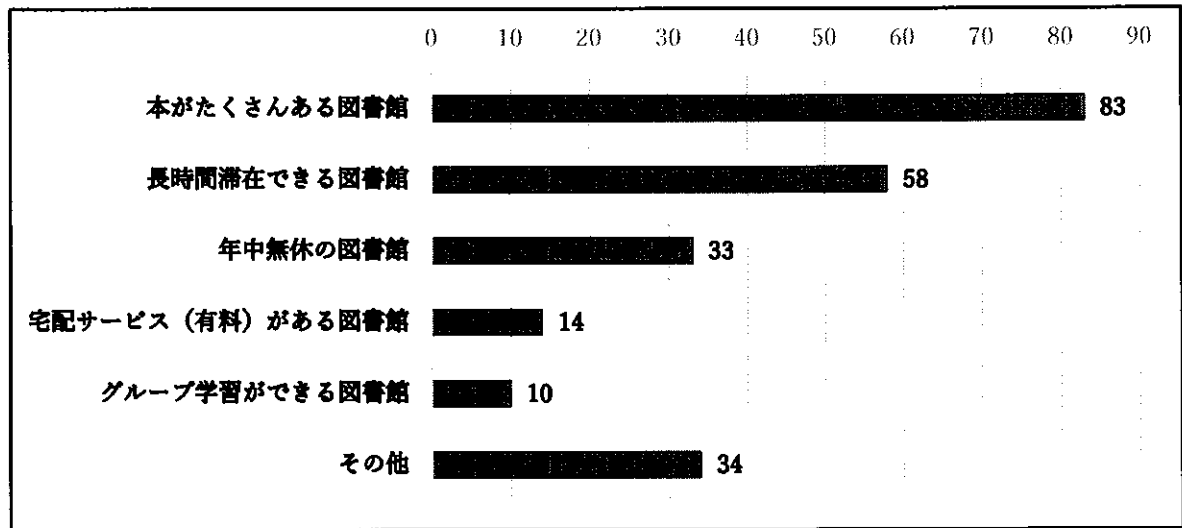
問10 質問9で「利用しない」と答えた方に伺います。「利用しない」理由は何ですか？



「その他」にあった回答

- ・公民館は団体利用が多いので入りづらい。何時も門戸を開いた所なら利用したい。
- ・近所に図書館がある。
- ・予約はしたことがない。

問12 利用したいと思う図書館はどのような図書館ですか？（複数回答可）



「その他」にあった回答（主なもの）

- ・閉館時間が遅い図書館、休館日が少ない図書館
- ・託児スペースがある図書館（複数回答）
- ・大学に来てほしい（複数回答）
- ・資料制作に利用しやすい図書館
- ・カフェがある、もしくは休憩スペースがある図書館
- ・学習目的と読書目的での滞在スペースを分けた図書館

6 移動図書館を廃止した自治体への調査から

○廃止した理由

- ・分館の充実と、それを背景とした利用者の減少
- ・老朽化した車両更新のめどが立たない
- ・費用対効果を踏まえ、偏った一部の利用者サービスであったことから



○廃止に伴い、実施した代替サービス

- ・郵送サービス
- ・返却ポストの設置
- ・宅配サービスの実施
- ・市民図書室（遠隔地の学校敷地内にある図書室）の開室日時の拡張
- ・地域図書サービス（団体貸出しの登録がある団体向け）

7 移動図書館を実施している自治体への調査から

質問：《移動図書館車の必要性の検討は？》

●移動図書館の必要性を検討している自治体から

○分室増設により、市内に貸出返却のネットワークが行きわたるまでの間のサービス実施

○移動図書館のあり方の検討中

（必要性、巡回場所、費用対効果、代替サービスの検討など）

●移動図書館の必要性を検討していない自治体から

- 地域住民の要望が強く、ニーズも高い。また、移動図書館が市民に広く親しまれており定着している。
- 現在、図書館施設の新たな整備が無く、図書館への来館が困難な遠隔地域の存在は解消されていないため、引き続き図書館施設を補完するものとして事業実施が必要である。
- 中央図書館や公民館図書室に行くことが難しい乳幼児連れや高齢者の方々等に利便を図り、広範囲にわたる市域全域にわたる住民へのサービスが必要。
- 全域サービスの確立と子ども読書活動推進のためにも、移動図書館は必要である。

8 移動図書館に対する、現在の考え方

○移動図書館へのニーズ

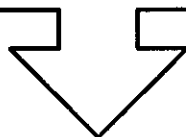
- ・図書館へ行くことが困難な市民の存在（乳幼児のいる家庭や高齢者）
- ・高齢化社会
- 図書館へ来館できない人の増加が見込まれる

○移動図書館の必要性

- ・図書館の空白地域に住んでいる市民に対し、図書館施設を補うもの
- ・保育園や高齢者施設への出前図書館
- ・児童（小学生）が様々な本に出会える貴重な機会
- 来館できない市民へのサービス、子ども読書活動の推進の観点からも必要

9 現在、考えられる移動図書館の今後の方向性

- ステーションの見直しや統廃合(ニーズがある場所の掘り起こし)
- アウトリーチサービスの充実(保育園や高齢者施設等)
- 移動図書館車の小型化(様々な場所や施設での活用)
- 移動図書館車の更新(クラウドファンディングや補助金等の活用)



「だれもが知的欲求を満たすことができる、学びの場を提供します」を目標としたサービスの実現へ

(平塚市図書館サービス方針(案)より)

(2) 事務局からの報告事項

・平塚市図書館設置70周年記念事業 実施状況報告 (平成30年10月31日現在)

1 70周年記念キャラクター「ぶくまる」誕生とLINEスタンプ販売

ふくろうをモチーフにしたキャラクター「ぶくまる」が誕生し、8月からLINEスタンプ(全24種セット120円)を販売しています。

(LINEスタンプショップで販売しています。「平塚 ぶくまる」で検索。)

平成30年10月31日現在、約200セットを販売いたしました。

また、平塚市図書館ホームページのツイッターや印刷物などにも掲載し、70周年記念事業をPRしています。



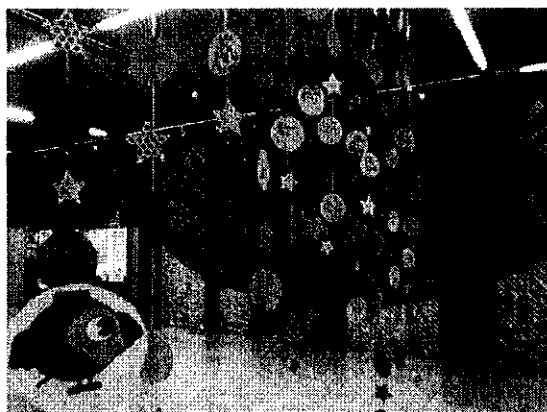
2 「おしえて!みんなの好きな本」募集と展示

来館者に、おすすめの児童書を所定の用紙に記入していただき、館内に飾っています。本を紹介していただいた方には図書館特製のしおりをプレゼントしています。

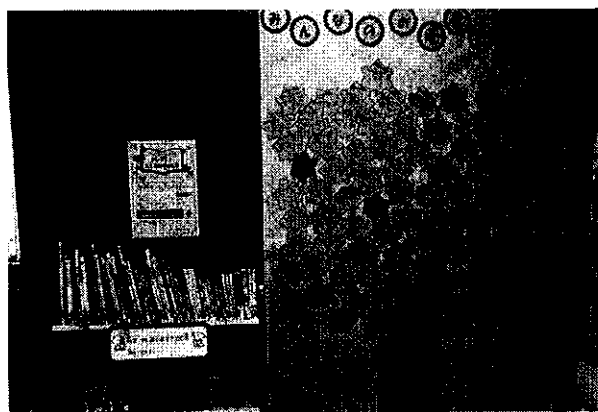
募集期間：8月1日(水)～11月9日(金)

掲示開始：9月1日(土) ※掲示終了日は各館で異なります。

募集・掲示場所：中央図書館・北図書館・西図書館・南図書館



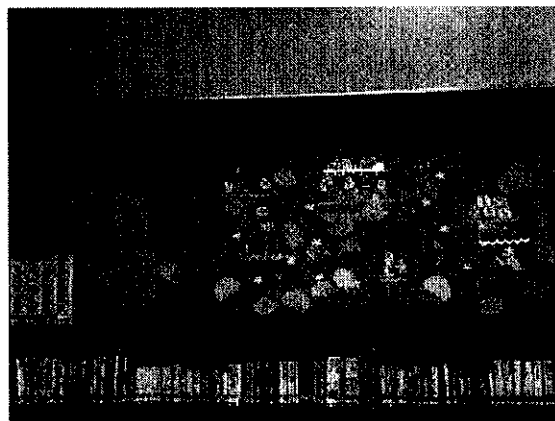
↑中央図書館 展示風景



↑北図書館 展示風景



↑西図書館 展示風景



↑南図書館 展示風景

3 「図書館の思い出募集」

平塚市の図書館にまつわる思い出・エピソードや写真を皆さんから募集しています。
お寄せいただいた思い出・エピソードや写真と図書館の歴史を振り返るパネルを展示します。

募集期間：平成30年11月29日（木）まで

展示期間：平成30年11月 1日（木）～（終了時期は未定）

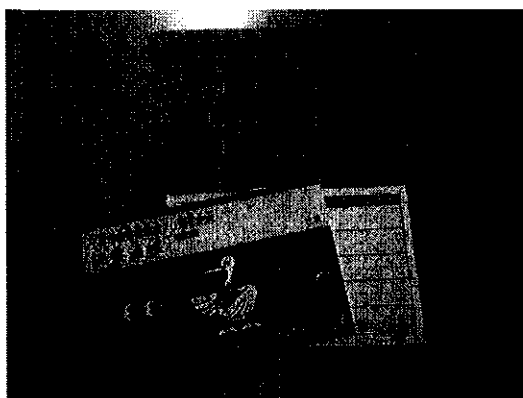
展示場所：中央図書館（北図書館、西図書館、南図書館でも展示予定）

4 「読書通帳期間限定配付」中学生以下のお子さんに配付（10月～3月）

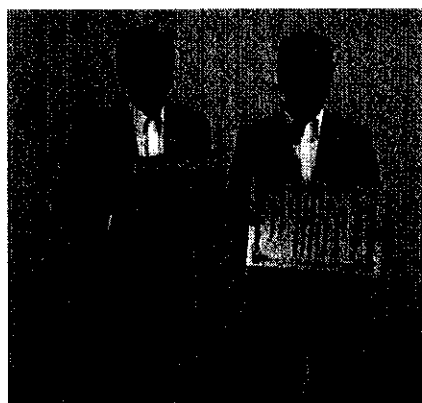
今年6月末に図書館システムが新しくなり、読書履歴を保存することができるようになりました。その機能の活用PRやお子さんに本や読書の楽しさをより知っていただけるよう、70周年記念版の読書通帳を中学生までのお子さんに配付しています（無くなり次第終了）。読んだ本20冊、40冊分を通帳に記入していただいた方に表彰状をお渡しします。

※配付用の読書通帳は、平塚信用金庫様にご寄贈いただきました。

※平塚市図書館のホームページでは通常版の読書通帳をダウンロードできます。



↑読書通帳 70周年記念版



↑平塚信用金庫様からご寄贈
いただきました

5 「本の福袋」（1月）

特定のテーマで本を選び、ラッピングしたものを貸し出します。中身は開けてからの楽しみです。

テーマに関するキーワードなどを福袋に表示します。

6 「過去10年間のリクエストベスト10」（2月）

60周年の記念事業を行った平成20年度から昨年度までの10年を、それぞれの年度で多くの方に読まれた本の「ベスト10」で振り返ります。

以上

・ 図書館 7 月～ 9 月の利用状況

1 利用状況の推移【概要】（2016年～2018年の7月～9月の全館合計）

	貸出点数	前年比 (点)	前年比 (%)	前々年比 (%)	返却点数	前年比 (点)	前年比 (%)	前々年比 (%)
2016年	385,053	—	—	—	385,161	—	—	—
2017年	379,686	-5,367	98.6	—	377,750	-7,411	98.1	—
2018年	397,914	18,228	105	103.3	395,319	17,569	104.7	102.6

	予約点数	前年比 (点)	前年比 (%)	前々年比 (%)	貸出者数	前年比 (人)	前年比 (%)	前々年比 (%)
2016年	59,303	—	—	—	144,451	—	—	—
2017年	57,445	-1,858	96.9	—	144,477	26	100.0	—
2018年	68,154	10,709	118.6	114.9	138,728		96.0	96.0

※ 2016年～2017年は旧システム、2018年は新システム（6月29日稼働）

2 利用状況

- ・ 貸出点数、返却点数は前年同期比で約 5 %、2016年同期比では約 3 %、ともに増加した。
- ・ 予約点数は、前年同期比で約 1 9 %、2016年同期比では約 1 5 %、ともに増加した。
- ・ 貸出者数では、前年及び2016年同期比でともに約 4 %減少した。

3 利用状況の分析

- ・ 貸出、返却、予約件数が増加した理由
 - ➡ 貸出、予約点数の上限が全館で 1 5 点に拡大されたことが大きな要因であると思われる。
- ・ 貸出者数が減少した理由
 - ➡ 変更前は各館ごと上限 7 点の貸出とされていたが、変更後は全館で 1 5 点となり、各館をまわる必要がなくなったことによるものと推測される。

以 上

・ ツイッターの開始について

平成30年6月29日、新図書館システムの稼働とともに、新たに図書館ツイッターを開始しました。

これにより、図書館の事業や施設の状況などが市民の皆様に迅速にお知らせできるようになりました。また、図書館のキャラクター（平塚市図書館設置70周年記念キャラクター「ぶくまる」）がつぶやくように設定することで、より図書館に親しみを感じられるよう工夫しました。

図書館ツイッターの発信状況【平成30年10月30日現在】

1 ツイート数（再掲や同一事業の複数ツイートも1カウントとして）

- ・ 26ツイート

2 ツイート内容

【イベント】

- ・ 「子ども読書活動推進フォーラム」開催の様子
- ・ 「おしえて！みんなのすきな本」イベント開催のお知らせ
- ・ 「平和の紙芝居上映会」の参加者募集
- ・ 「おひざで絵本」参加者募集
- ・ 「絵本でおもしろいこと、してみよう!」、「絵本の世界を思い出そう」参加者募集
- ・ 「RUN×LIBRARY」（体験型ランニングイベント）参加者募集

【展示】

- ・ 3館（図書館、美術館、博物館）コラボ企画展示
- ・ 特集展示の案内

【資料に関すること】

- ・ 本の取り扱いについての注意喚起（雨の日は水濡れに注意、本の切り取り）

【施設情報】

- ・ 駐車場の紹介

【その他】

- ・七夕まつり、平塚沖総合実験タワーの紹介
- ・ 「ぶくまるLINEスタンプ」販売のお知らせ
- ・ 夏休み図書ボランティアの紹介

3 フォロワー数

- ・ 62人



ぼくが図書館のイベント、展示、資料紹介、施設情報など、さまざまな情報発信をしているポ！